

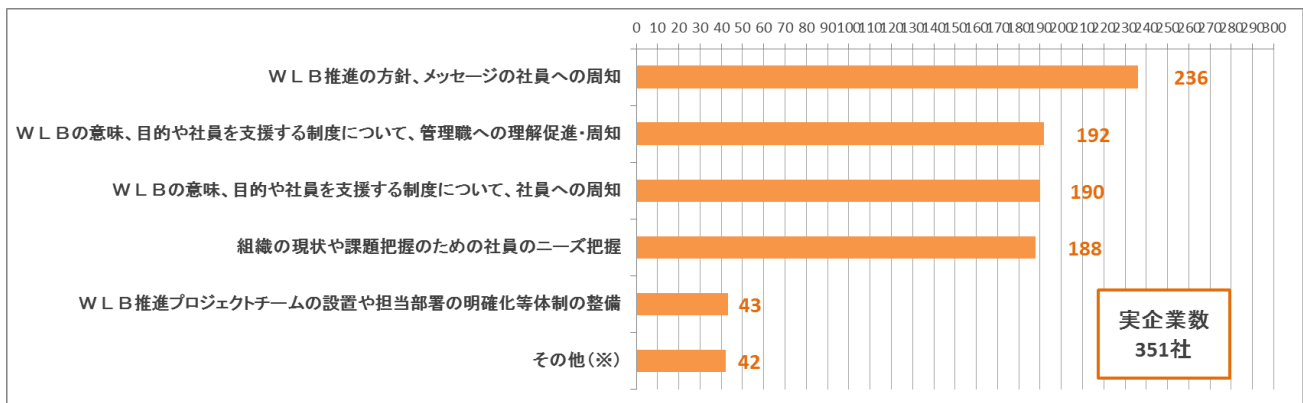
## 調査結果

送付数 754 社

回答数 473 社

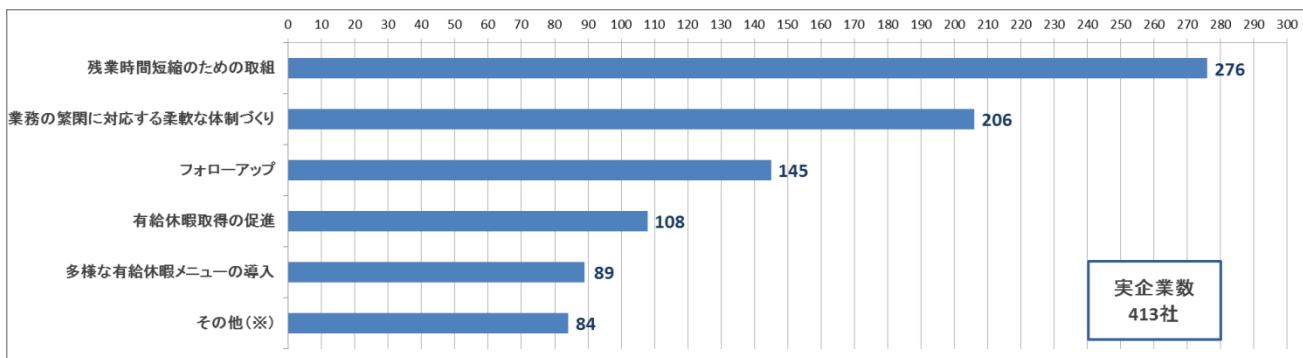
### 規模が 300 人未満の企業

#### (1)仕事と生活の調和推進に対する姿勢



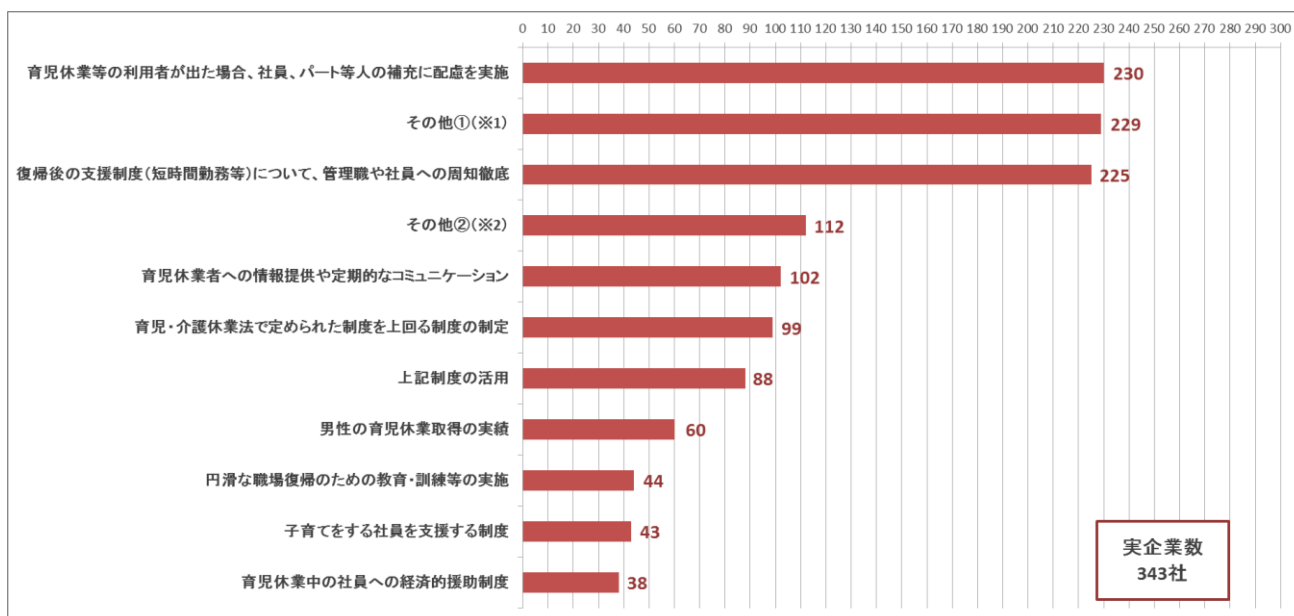
※) 現状把握、及び個人面談実施。毎朝全員がコーヒーを飲みながらミーティングをし、健康管理・体調の具合・仕事の打ち合わせなどをする。

#### (2)労働時間低減のための取組



※) 5月～8月の期間に年次有給休暇の取得促進。会議時間のルール化。 など

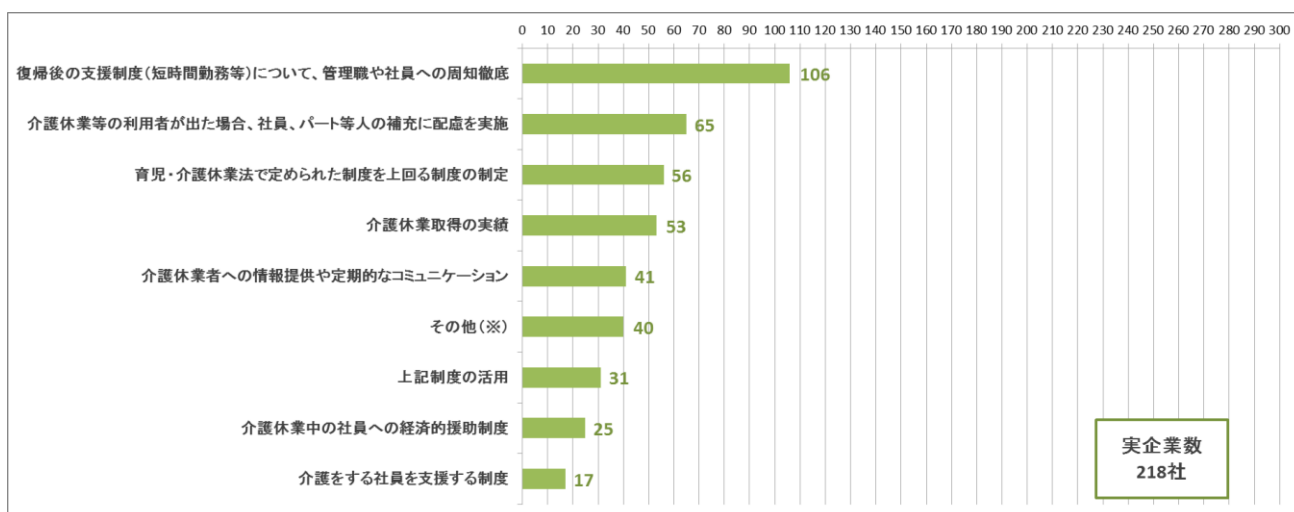
### (3)安心して子育てができる職場づくりのための取組



※1) 制度を理解しやすくするためのガイドブック作成・配布(ママ社員のしおり)、  
小学校就学前の子を養育する社員の短時間勤務。 など

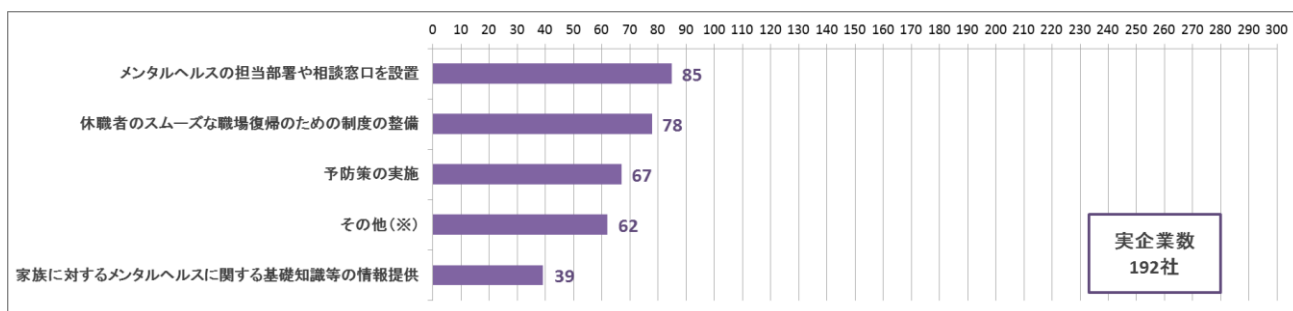
※2) 配偶者出産時休暇の制度化/子供の病気・学校行事参加への参加を促進する為の  
半日単位の年次有給休暇。 など

### (4)安心して介護ができる職場づくりのための取組



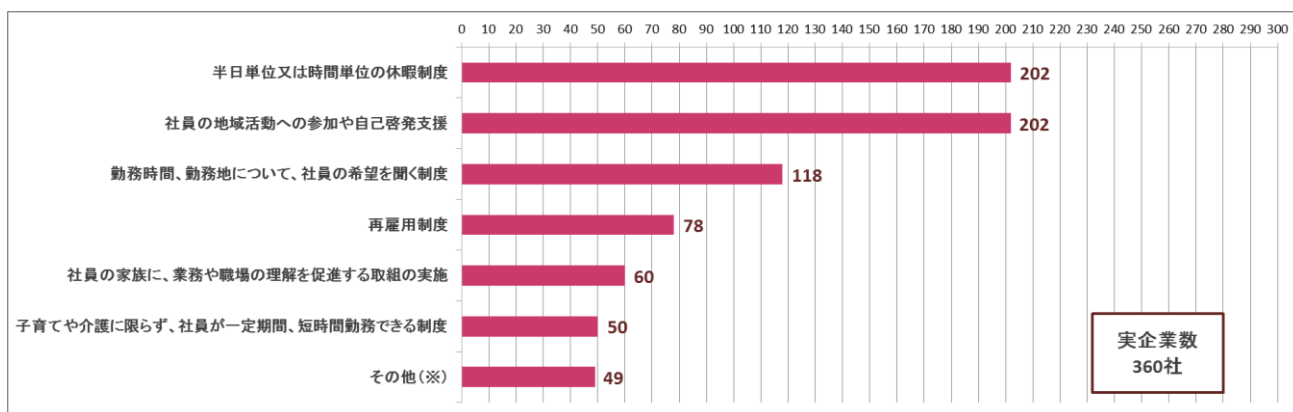
※) 介護休業の有給化することによる取得促進。 など

### (5)心の健康向上のための取組



※) 定期的なメンタルヘルスチェックの実施。 など

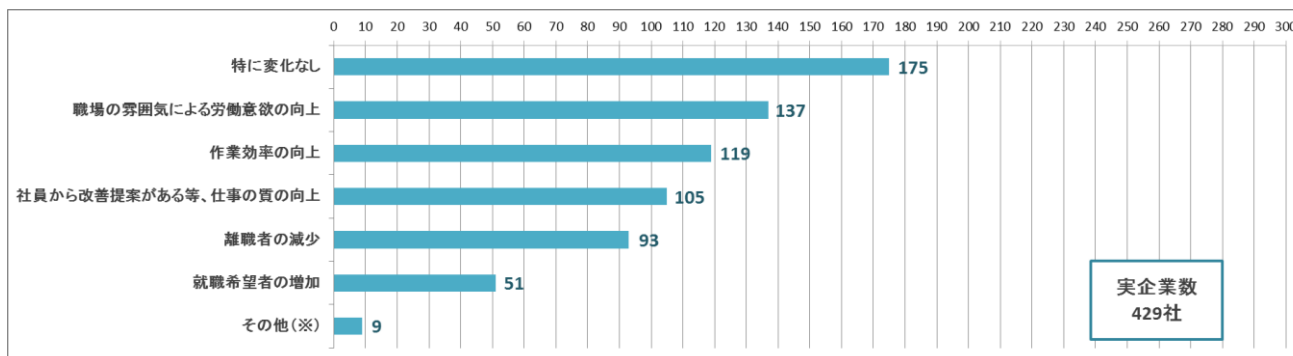
### (6)その他、社員や家族を大切にするための取組



※) 家族参加型イベントの実施。 など

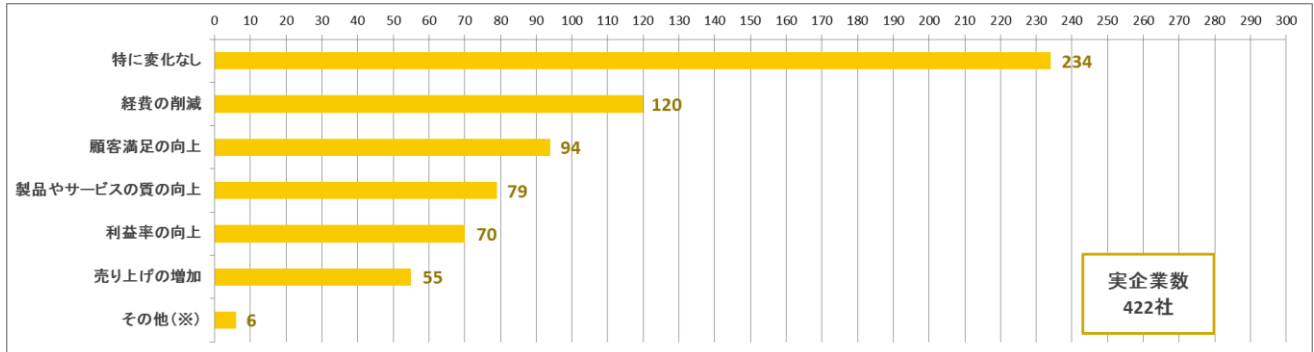
### (7)仕事と生活の調和推進の取組に対する効果

#### 人事労務



※) 以前は年次有給取得者は殆どなかったが、皆気軽に取得するようになった。  
高年齢者の就職者の増加。 など

## 経営関係



※) 仕事のメリハリを効かせ、無制限ではなく、時間内完成の意識の上、余った時間をプライベート充実、健康管理に使う。 など